

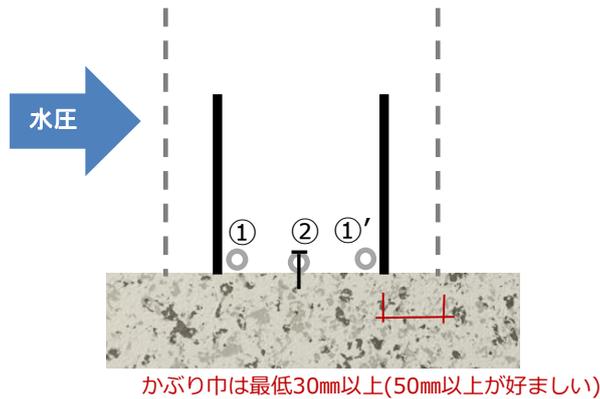
## 【2】 ゲルフィットロープの施工

### 1) 取付位置

#### □ 先やり工法

①①'固定金具もしくは結束線で固定

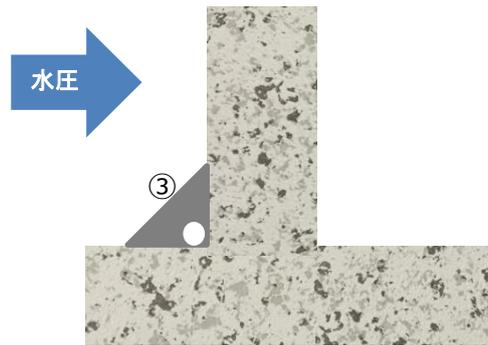
②コンクリート釘で固定



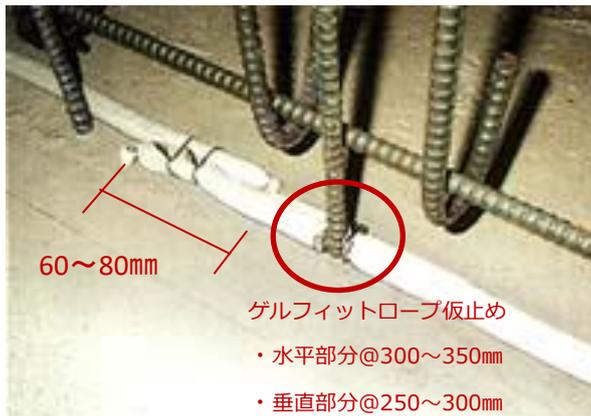
かぶり巾は最低30mm以上(50mm以上が好ましい)

#### □ 後やり施工

③ゲルフィットロープ設置後速やかにモルタルでキャント式に抑えてください



### 2) 施工方法

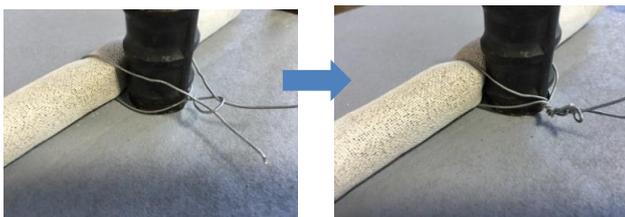


#### ■ 施工上の注意

- ・ゲルフィットロープ設置後コンクリート打設前に散水を行ってください
- ・打継面は清掃し、鋸屑、木片等、又突出した骨材も取除いてください
- ・ゲルフィットロープ設置後コンクリート打設までの放置期間は出来るだけ短くしてください
- ・設置面(底板)と隙間の無いように設置してください  
(納まりが悪い場合は水をかけて押し付けてください)
- ・複雑な箇所の施工には、ゲルフィットロープを水に十分浸して柔軟にして使用してください
- ・結束線で固定する場合、下地に沿う様に押さえ、結束線はなるべく根元で短くカットしてください
- ・取付の際、あまり強く引っ張らないで、下地に自然に沿わせるようにしてください
- ・打継面にラス網を使用する場合W設置  
(ラス網面は空隙が出来やすい)
- ・高水圧がかかる場合W設置(地下30m以上の場合)



■ CK固定バネ13~16mm用 ■ CK固定バネ19~25mm用



■ 結束線固定 (@300~350mm)の一例

